

資金収支計算書(普通会計)

(自 平成22年4月1日)
(至 平成23年3月31日)

(単位：千円)

1 経常的収支の部	
人件費	3,433,336
物件費	2,011,102
社会保障給付	4,001,344
補助金等	1,273,637
支払利息	387,372
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	2,447,221
その他支出	176,695
支出合計	13,730,707
地方税	5,865,636
地方交付税	5,645,144
国県補助金等	3,795,370
使用料・手数料	321,025
分担金・負担金・寄附金	99,489
諸収入	193,797
地方債発行額	1,362,800
基金取崩額	160,564
その他収入	927,851
収入合計	18,371,676
経常的収支額	4,640,969

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	1,955,502
公共資産整備補助金等支出	151,027
他会計等への建設費充当財源繰出支出	48,441
支出合計	2,154,970
国県補助金等	251,246
地方債発行額	1,155,100
基金取崩額	0
その他収入	76,193
収入合計	1,482,539
公共資産整備収支額	672,431

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	300
貸付金	701,809
基金積立額	345,469
定額運用基金への繰出支出	262
他会計等への公債費充当財源繰出支出	1,461,948
地方債償還額	3,401,151
長期未払金支払支出	0
支出合計	5,910,939
国県補助金等	0
貸付金回収額	1,829,600
基金取崩額	0
地方債発行額	3,500
公共資産等売却収入	106,945
その他収入	99,584
収入合計	2,039,629
投資・財務的収支額	3,871,310

翌年度繰上充入金増減額	0
当年度歳計現金増減額	97,228
期首歳計現金残高	504,799
期末歳計現金残高	602,027

※1 一時借入金に関する情報

- ① 資金収支計算書には一時借入金の増減は含まれていません。
- ② 平成22年度における一時借入金の借入限度額は4,800,000千円です。
- ③ 支払利息のうち、一時借入金金利子は2,041千円です。

※2 基礎的財政収支(プライマリーバランス)に関する情報

収入総額	21,893,844
地方債発行額	2,521,400
財政調整基金等取崩額	159,448
支出総額	21,591,774
地方債償還額	3,786,482
財政調整基金等積立額	295,826
基礎的財政収支	1,703,530

① 経常的収支の部

経常的な行政サービスに伴う現金収支である経常的収支は、人件費34億3千万円、社会保障給付などが40億円などで支出合計が137億3千万円に対し、収入合計は183億7千万円で、差し引き46億4千万円の黒字となりました。

② 公共資産整備収支の部

土地開発公社経営健全化事業や小中学校耐震補強事業などの公共資産整備支出合計は21億5千万円となり、その財源である国庫補助金等が2億5千万円、地方債発行額が11億6千万円などで収入合計が14億8千万円であり、収支不足額の6億7千万円は経常的収支の黒字額により賅われたこととなります。

③ 投資・財務的収支の部

支出は、地方債償還額の34億円のほか、他会計等への公債費充当財源繰出支出14億6千万円などで計59億1千万円となっています。収入は合計で20億4千万円であり、収支不足額の38億7千万円は経常的収支の黒字額により賅われたこととなります。

全体的にみると、収入の合計が218億9千万円に対し、支出の合計が217億9千万円で、差し引きの当年度歳計現金は1億円の増となり、期末の歳計現金残高は6億円となりました。